

特定非営利活動法人ちくしっ子ネットワーク 平成25年度重点施策のアクションプラン スケジュール

【資料番号 3-2】

項目	頻度・期限	誰が	何を・どこで	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	ビジョン・目標・あるべき姿	
【経営理念・保育理念の醸成】	常時	理事・学童役員	①・②経営理念・保育理念を『見える化』 広報紙・HPの活用	←-----→ 学童内に理念およびロゴ掲示												ちくしっ子ネットワークの経営主体は保護者であることを理解して法人経営にあたることのできる。
	平成26年3月まで	主任・正規指導員	②専務による保育計画の立案・検証指導	←-----→ 月例報告書に保育計画記載指導 専務と高木副理事長によるチェック・検証												保育計画を保育理念に基づいて立てられ、検証し、改善する過程の修得（PDCA）を完了する。
【経営の安定化の推進】	毎日	専務理事	①専務の理事長・副理事長との対話の促進	←-----→ 日報作成・メールや携帯による連絡報告相談の徹底												組織力強化と機動性の確保 指導員及び保護者会との良好な関係性の構築 会計規程に基づく予算管理 中長期計画の策定及び良好な財務体質の維持待遇改善・労働環境の改善による指導員離職率低減。安心安全な保育実施に係る適正な人員配置。 ※9月支援課と「加配拡充」協議し予算化要請を行う。 規定間の矛盾解消
	適宜	専務理事	②指導員・保護者会を含む、学童状況の把握	←-----→ 各種委員会・保護者会参加												
	毎月1回	専務理事	③業務内容の維持、会計処理の監査、予算執行状況の確認。	←-----→ 毎月の役員会にて支出伺決裁・未収リスト閲覧・督促事務報告												
	平成26年2月まで	執行部	④職員の待遇改善、子ども子育て支援法対応・財政シミュレーションの実施	←-----→ 事務職員給与規定等の見直し 職員勤務時間等、条例化対応も視野にいれた検討、ガイドライン作成 支援課との情報共有・定例会の開催												
平成26年4月まで	執行部	⑤諸規定の改正等	←-----→ 役員会検討・指導員会と協議・理事会審議決定													
【理事会・執行部・指導員の一体経営の推進】	常時	理事会（理事） 役員会（役員） 指導員会（指導員）	①指導員・法人役員・学童役員も協力して法人事業計画や保育計画を作成する。 ②現場の指導員の意見（起案）を施策にして理事会に提案して経営に生かす。 ③専務理事の3現（現場・現実・現物）、3即（即時・即座・即応）主義の徹底	←-----→ 指導員と執行部が協同で業務遂行する仕組みの確立 理事と指導員が審議事項等について各学童保護者会と十分に協議したのち、表決権を行使 ←-----→ 指導員起案を基に指導員会で協議→役員会→理事会で審議・決定。 ←-----→ 3現3即主義の徹底 決定事項の指示励行												理事会の議案について、指導員側（運営委員会を中心に）と十分協議する体制を構築する。 各委員会のチーフも議案説明を行う。 専務理事の3現3即励行による一体化によって信頼関係の構築と、経営の一体化が図られる。

項目	頻度・期限	誰が	何を・どこで	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	ビジョン・目標・あるべき姿	
【内部事務管理体制の確立と効率化の推進】	常時	職員 主任指導員・各学童会長 主任指導員 主任・正規指導員	①職員（指導員・事務局員）は業務全てにおいて「起案・伺・復命書・報告書」を作成する。 広報紙・HPの活用 ②保護者会規約等の改正 ③主任指導員による業務管理	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ← <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; text-align: center;">高木副理事長、専務が書類のチェック→指導事項記載し返却</div> → </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> ← <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; text-align: center;">定款変更に伴う、保護者会規約（役員）を改正</div> → </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> ← <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; text-align: center;">挨拶、報連相の徹底 5S＋安全性確認のマニュアル化</div> → </div>												<p>事務処理規程、文書取扱規程、会計規程に基づいた事務処理及び記録・記録検証主義が徹底され、業務としてルーティン化されている。（PDCAの推進：法人事業全般（保育計画含む）について検証され、改善が永続的になされる。）</p> <p>保護者会規約の整合性検証が法人諸規定と一致している。（9/28 代表者会議で情報交換を行う。）</p> <p>5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）の遵守による管理運営体制の確立がなされている。※躰とは職業人・社会人としての基本的な教育や法人規則遵守・方針徹底を指導することである。</p>
	随時	事務局・執行部 指導員会広報委員会・田上副理事長・専務	①専務と事務局で精査の上掲載 ②ライブラリー・内部組織用の様式について併せて整備する。（詳細はオフィスコボリと打合せ）	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ← <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; text-align: center;">関連性項目の整合性 「定款・規定」改正、新設規程、既掲載事項の確認</div> → </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> ← <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; text-align: center;">指導員会広報委員会と（執行部）協議 （・学童保育活動 ・指導員活動 ・保護者会活動 10月理事会にて掲載内容決定）（ライブラリー8月開設）（11月リーフレットの完成）</div> → </div>												<p>HP掲載事項管理は「組織力」の公示であり、「魅力あるHP＝魅力ある企業」として対外的に評価される。（理事会議事録等は終了後、4日後までに掲載する。会員への「組織見える化」実践</p> <p>関係者がいつでも・どこでも必要な情報にアクセスでき、組織運営の効率化と適正な運営が図られる。理事・指導員の広報委員会の協力体制の構築の完了</p>

項目	頻度・期限	誰が	何を・どこで	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	ビジョン・目標・あるべき姿	
【発信力の強化】	平成26年3月まで 随時	高木副理事長・専務・各学童 指導員広報委員会・専務	①地域のコミュニティー組織としての活動 広報紙・HPの活用 ②求人情報、現場と応募者のマッチングを図る													8月中旬に保護者・会地域活動を策定。 (9/28 代表者会議で地域活動のない保護者会長に法人学習会を提案) 各学童活動が(地域活動含む)多数掲載されている。地域にとってなくてはならない存在であるというイメージが構築されている。 魅力ある広報活動で指導員採用の一助となる。
【主任者制度の精査】	平成25年11月まで	人事管理委員会 執行部と指導員会	①専務による現場状況確認と指導員会の意向調査を基に精査し、主任の役割・職責・求められる資質、配置、処遇について方向性を示す。													現場指導員のトップとしての自覚を促し、学童間指導員レベルの均衡と法人方針・理念の徹底が図られる。主任者選定基準の設定により職員のモチベーションアップが期待される。
【指導員研修制度の確立】	平成26年3月まで	指導員会研修委員会、高木副理事長・専務理事	①今年度の実施状況・効果の検証 ②キャリア別・テーマ別研修の検討													指導員の資質向上と均一化が図られ、安心して預けられる学童とより良いサービスの提供が実施される。 内部講師の多用による相互成長が図られる。また、専門研修を受講することにより指導員の能力開発が見込まれる。
【進】 【地域貢献・地域交流の推	平成26年3月まで	各学童または法人と共同	①全学童による法人付加価値事業の実施													地域に支持され、理解され、愛される組織となり行政への働きかけの際に強力な支援者が得られる。「ちくしっ子ネットワーク」の社会的地位向上が見込まれる。地域の人材や関係者等の有効活用による組織強化が図られ。

